



NEWS

春季賃金闘争 労使協議会の結果ご報告

～2年連続ベースアップにて合意に至りました！～



交渉当日は全員待機・迅速な意見集約にご協力いただき、ありがとうございました。
今回の協議では、本来想定していなかった2年連続のベースアップが実現しました。
物価高騰の中、2年連続のベースアップという大きな成果を得られたことは、日々の皆さんの努力の賜物です。
なお、組合側要求は17,000円(定期昇給5,000円+賃金ベースアップ12,000円)でしたが、これは上部団体PGU
(パナソニックグループ労働組合連合会)と足並みを揃える意味で提示したものでした。この金額に対し、事
前の説明が不足していたことで、皆さまに対し混乱を招いてしまった事をお詫び申し上げます。
一時金に関しては要求額には届かず最終妥結は70万円となりましたが、会社の方針・交渉経緯・現状の還元実
績を踏まえての総合的な判断です。もちろん、納得しづらかったという声も真摯に受け止めています。

分会への伝達方法や説明不足な箇所があり、反省と改善に向けて課題も残りました。
今後も 組合執行部一同、引き続き皆さまの声を真摯に受け止め、より良い労働環境の実現に向けて努力してま
いります。

裏面にはその詳細や背景を記載しておりますので、ぜひご一読ください。

PGUニュース

PGU主催イベント

クリーンアップ&BBQに参加しました！

4月6日（日）、五桂池ふるさと村にて開催された
PGU三重地区主催「クリーンアップ&BBQイベ
ント」に参加しました。まずは、自然豊かなエリアを
散策しながらのボランティア清掃を実施しました。

清掃でおなかを空かせたあとは、お待ちかねのBBQ
タイム！春の陽気と満開の桜につつまれながら、和
気あいあいとした雰囲気の中で、他支部の皆さんと
も気軽に交流を深めることができました。



REPORT

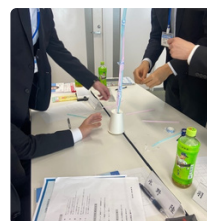
祝ご入社

新入社員向け説明会を実施しました！

4月9日（水）新入社員の皆さんを対象に、労働
組合についての説明会を行いました。労働三権のお
さらいや、労働組合の役割、上部団体の存在など、
基本的な内容を学んでいただきました。

後半には、『人間ビンゴ』や『ストロタワー』
といったミニゲームを実施！チームで協力しながら
取り組む中で、集団行動において大切な”メンバ
ー間の役割分担”や、”多様な意見の尊重”、”チームとし
ての方針づくり”などを、楽しく疑似体験していた
できました。

これから社会人として歩み始める皆さんにとっ
て、組合活動の意義や仲間とのつながりを感じる良
いきっかけになれば嬉しいです。



春季賃金闘争 労使協議会の結果 詳細

■ 組合要求

組合は以下の内容にて要求書を提出し、春季労使協議会に臨みました。

- ・ 定期昇給：5,000円
- ・ 賃金ベースアップ：12,000円
- ・ 一時金：1,500,000円

■ 会社側回答

会社より以下の回答がありました。

- ・ 定期昇給（総合職手当含む）：13,292円
- ・ ベースアップ：6,000円

会社側からは、これまでと同様、決算賞与を通じた社員への還元が基本方針であることが示されました。そのうえで、昨年に引き続き、物価上昇や組合の交渉姿勢に配慮し、ベースアップの実施を決定したことが説明されました。

また、一時金に関しては、70万円での妥結となりましたが、

「業績を踏まえた配分により、実際は70万円以上の支給となる見込み」との見解が示されました。

■ 協議の流れ

労使協議会当日は、組合員全員待機のもと交渉に臨みました。

- ・ 協議第一部：18:00～18:15
- ・ 一時散会：18:20
- ・ 協議再開：18:45～19:00

会社側の回答を受け、組合本部へ一度持ち帰り、各分会へ経緯と内容を共有のうえ意見を集約。全支部の一任を得たうえで、以下の返答をいたしました。

「多大なご配慮を頂き誠にありがとうございます。ご提示いただいた内容にて妥結いたします。ありがとうございました。」

また、同時に

- ・ 土曜日直の廃止への早期対応
- ・ 育児・介護休業法改正への対応

といった点にも会社側が真摯に対応いただいたことに、改めて感謝の意をお伝えしました。

■ 組合員の声と今後について

今回の協議にあたっては、組合員の皆さまから日頃寄せられているご意見も踏まえ、今後の協議テーマとして整理すべき事項について、会社側とも幅広く意見交換を行いました。具体的な対応にはまだ至っていない部分もありますが、『生理休暇の名称変更』といった制度面や福利厚生に関する声についても、引き続き丁寧に取り組んでまいります。

■ 最後に

今回の協議は、上部団体の統一要求と比較して数字上の開きはあったものの、2年連続でのベースアップが実現した点は大きな成果と捉えています。

また、単なる金額交渉にとどまらず、会社との信頼関係の中で建設的な対話を重ねられたことも、大きな意義と考えております。

組合執行部一同、引き続き皆さまの声を真摯に受け止め、より良い労働環境の実現に向けて努力してまいります。